

## 平成 28 年度 栃木支部 冬季昇級審査会

平成 28 年 11 月 23 日（水）午後 1 時 20 分から栃木県宇都宮市体育館武道場にて宇都宮平出道場・足利道場合同の審査会が実施されました。当日は、夜半より降雪の予報で寒さもありましたが受審者以外の道場生も 11 時頃より集まり始め、個々に型、組手の稽古をするなかで熱気に包まれた審査会が開始されました。

審査会は、宇都宮へ 5 年ぶりに来てくださった橘師範の号令で通常の稽古と同じように準備体操から始まりました。冒頭で「場所が変わったり、号令をかける人が変わっても普段の稽古と同じことをやるので一生懸命にやる」、「審査会は、うまい、下手をみるのではない、全力でやっているかを見る」受審者、見学道場生におしえてくださいました。基本稽古、移動では拳の握り方、拳の引き方など細かい指導をしてくださいました。型の審査も色帯ごとに時間をかけしっかり指導していただき、最後に組手と進み約 3 時間の昇級審査会を終了しました。

橘師範は、審査会後の懇親会で今回の世界大会で準備、運営していく中での苦勞話しや、スタッフで参加した道場生の意見を聞いてくださり、今回の経験を次回につなげていきたいと話されていました。

橘師範、ありがとうございました。

押忍

大石道場 栃木支部



